



■一般社団法人 富山県建設業協会
令和3年度 第13回とやま建設フォトコンテスト
[特選]「星降る夜」水野 敬雄 氏 (撮影場所：富山市)
写真はただシャッターを切るわけではなく、目に映る物、心に感じる何かがあるから撮るんだと思います。私たちは夜の工事現場は何気なく通り過ぎるものですが、作者は「あっ、いいな」と思い、立山連峰を背景にシャッターはバルブで星の流れを取り入れ、自分の思い通りの作品になったのだと思います。迷うことなく審査員全員が特選に選びました。

審査委員長 平井 勝美 (富山県写真連盟委員長)

地域の動き

- 3 流域治水と河川改修、地域との合意形成について
足滝地区堤防整備検討会の事例より
■新潟県 十日町地域振興局 地域整備部

技術レポート

- 7 富山駅南北の一体的なまちづくり
都市計画道路 牛島蛭川線街路事業について
■富山県 富山土木センター
- 9 圧縮応力場のA Eを指標としたコンクリート損傷度評価
損傷が進行した鉄筋コンクリート道路擁壁の
コア供試体による材質評価
■日本サミコン(株) 西田 浩之
- 13 対面通行規制によるインバート新設
インバート新設によるトンネルの恒久対策
■東日本高速道路(株) 新潟支社 上越管理事務所
- 15 現道での測量作業をなくした切削マシンコントロール技術
MMS+GNSS/MC切削機による
「建設DX」試行工事
■福田道路(株) 技術研究所 北添 慎吾
- 19 一港湾におけるBIM/CIMの動向とi-Constructionの取り組みー
港湾におけるBIM/CIMの実施例
■みらい建設工業(株) 石原慎太郎



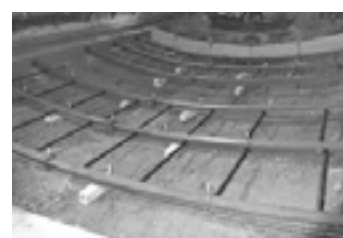
第2案、第3案の丁張り▶P.3



モジュールを併用した構造物の
搬出状況▶P.7



乾式吹き付けによる断面修復状況
▶P.9



インバート支保工の設置状況▶P.13



GNSS-MC切削機 見学会▶P.15



橋脚P 6下部工完成写真▶P.19

シリーズ 現場技術者の「知得」

- 23 北陸地方整備局におけるBIM/CIM活用の推進
■北陸地方整備局 企画部 技術管理課
- 27 北陸新幹線車窓からの白山眺望景観の保全
■石川県 土木部都市計画課 景観形成推進室



BIM/CIM研修実施状況▶P.23



木場湯から望む白山眺望▶P.27

職場紹介

- 30 1ヵ月間の育休
■朝日建設(株)

先輩なう!

- 32 安心・安全な新潟を目指して
■新潟県 佐渡地域振興局地域整備部 砂防課 須山 瑞基 さん

新技術情報

- Made in 新潟 新技術普及・活用制度
- 33 ・既設杭撤去と撤去跡の締固めを同時に行う技術
【登録番号：2021K101】
(有)丸高重量
- ・既製杭プレボーリング工法における孔壁安定剤
【登録番号：2021K102】
(株)ジオックス
- ・セーフティ網戸
【登録番号：2021K103】
(株)ナガオカサッシ工業



既設杭撤去と撤去跡の締固めを
同時に行う技術▶P.33



新潟県 佐渡地域振興局地域整備部
砂防課 須山 瑞基 さん▶P.32



既製杭プレボーリング工法における
孔壁安定剤▶P.33



セーフティ網戸▶P.33



「i-Construction (アイ・コンストラクション)」とは?

国土交通省では、建設現場で働く労働者一人一人の生産性を向上させ、魅力ある建設現場を実現する「i-Construction」の取り組みを進めています。

「i-Construction」は、「ICT技術の全面的な活用」、「規格の標準化」、「施工時期の平準化」等の施策を建設現場に導入することによって、建設現場のプロセスの最適化を図り、もって魅力ある建設現場を目指す取り組みです。

本誌では「i-Construction (アイ・コンストラクション)」に関連する取り組みや建設現場などの記事を読者の皆様にわかりやすく知って頂くために、当該記事に上記ロゴを表示しています。

※このロゴは平成30年6月1日に国土交通省が決定したロゴです。建設業界はもちろん、業界を超えて社会全体から応援される取り組みへと「深化」するシンボルとなっています。

「北陸の建設技術」への意見、ご感想がありましたらお聞かせください。
E-mail:hokugi@hrr.mlit.go.jp